



2024年6月1日 No. 190 (毎月1日発行)

## 【源泉徴収制度の修正、閣議決定】

台湾財政部は5月2日に、所得税法に規定された源泉徴収制度の改正案を発表しました。同日の閣議決定の主な内容は以下の通りです：

- 源泉徴収義務者の定義：改正前は、源泉徴収義務者は所得を支払う法人または機関などの組織の代表人でしたが、改正案では、組織自身に徴収義務が課されることとなります。また、行政法人と信託の受託者の徴収義務も追加されることとなります。
- 非居住者への支払に係る源泉税の納期の延長：改正前は、非居住者に支払う際の源泉税の納税期限は、支払日から10日内でしたが、改正案では、この期限のうち、3日以上連続した連休を挟む場合は、期限が5日間延長されることとなります。
- 罰則の改定：改正前は、源泉徴収義務に違反した場合の過料は単一の金額、またはその支払われた所得、もしくは徴収した源泉税の「固定比率」によって科されていたが、改正案では、税務機関がその違反の程度に基づき、定められた範囲で過料を決定できることとなります。

## 【私立学校に対する寄付金に係る所得控除の修正、閣議決定】

台湾教育部は5月2日に、私立学校法における寄付金の所得控除について改正する法律案を発表しました。個人、または法人が「財団法人私立学校興学基金」（財団法人私立學校興學基金會）を通じて、寄附金を支出する場合、学校を指定する・しないにかかわらず、その寄附金は全額で所得から控除可能となります。

## 【マスク着用命令、完全撤廃】

台湾衛生福利部は5月8日に、新型コロナウイルス感染対策のするマスク着用命令が5月19日をもって、完全に撤廃されることを発表しました。現時点で、台湾におけるコロナ禍の水際対策や隔離義務などの感染対策が全て撤廃されました。

## 【頼清徳氏、新たな総統に就任】

台湾の与党、民主進歩党の頼清徳氏は5月20日をもって、新たな総統に就任しました。当日の就任演説において、経済・産業推進策として、AIと航空宇宙産業を推進することに言及しました。また、同日に発足した新内閣の行政院長・卓榮泰氏は、詐欺防止強化や電力供給の安定化を継続することを強調しました。



## 【税関、海外ネット通販に関する詐欺・不良品の協力策の公表】

台湾財政部は5月27日に、海外ネット通販に生じた詐欺や不良品対策のため、税関の対応策を発表しました。主な内容は以下の通りです。

- 詐欺への対応策：ネット通販の詐欺（輸入申告書にて記載された輸入品と、実際に引き渡された商品が不一致）にあった場合に、購入者は輸入許可を取得してから6月以内に、申込書と証明書類を用意し、輸入場所の税関に納付された関税の修正と還付を申請することが可能です。さらに、書類の簡素化、個人に対する半年間の低価格輸入品に対する6回の免税限度の計上免除、修正申告にかかる手数料の免除も対応策として公表されています。
- 不良品への対応策：実際に引き渡されたのは不良品（輸入申告書にて記載された輸入品と、実際に引き渡された商品が一致しているが、品質や規格が商品サイトに掲載された内容と異なる）であった場合に、購入者は輸入許可を取得してから1月以内であれば、第三者の貨物の検査レポートなしで、申込書と証明書類を用意し、輸入場所の税関に弁償・交換用の貨物に対する関税の免税を申請することが可能です。

### フェアコンサルティング台湾

（正緯管理顧問股份有限公司）

台北市松山區民生東路3段128號7樓之1 保富金融大樓

電話：+886-2-2717-0318

担当：坂下（SAKASHITA）

[yu.sakashita@faircongrp.com](mailto:yu.sakashita@faircongrp.com)

「FCG 中華圏 ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。